

かすや 議会だより



No. 163

2022年
2月4日発行

12月
議会号



「うておうて塾」
長者原上区の芋ほり

表紙関連記事は最終ページへ

議会報告会を開催しました P2 P3 ・ 町政を問う 一般質問 10人 P9



福岡県粕屋町議会

商工会関連の主な事業の決算内容

・一般補助金(924会員)	850万円
・商工活性化対策補助金	30万円
・プレミアム付商品券発行事業補助金	597万8000円
・創業支援事業補助金	6万8000円
・かすやの送って“うレシート”事業補助金	400万円

粕屋町商工会の皆さんから出た意見

うレシート事業については、粕屋町独自の事業で、費用対効果が素晴らしかった。

旧役場跡地が長い間、手付かずの状態である。今後の計画は。

駕与丁公園でカフェ・店舗など使用できるのか「まちの駅」で議題になっている。

九大農場跡地を粕屋町が優先的に土地を確保した上で、計画性をもって活用を考えては。

商工会補助金が25年ほど前から変わっていない。会員数も年々増加しており、活発に活動している観点から考慮を。

町の中にもアンテナショップ*があってほしい。

*アンテナショップ
企業や自治体などが自らの商品、特産品、技術などを広く一般的にPRし、消費者の反応や流行を探るために設ける店。

議会報告会を開催しました

昨年度はコロナ禍で開催できなかった議会報告会ですが、今年度は規模を縮小し、総務建設常任委員会、文教厚生常任委員会に分かれて、それぞれ粕屋町商工会、粕屋町シニアクラブの皆さんの参加をいただき開催しました。
報告会は2部形式で実施し、関連する令和2年度の決算報告と意見交換会を行いました。



元気高齢者関連の主な事業の決算内容

・シニアクラブ活動補助金 (21単位クラブ、会員数1327名)	250万円
・ニコニコ運動健康教室委託料 (かすやドームにて開催)	13万7500円
・うておうて塾補助金 (昨年度3回実施、一昨年度11回実施)	10万9000円
・ふれあいバス運営事業委託料	2934万円

シニアクラブ連合会役員の皆さん 及び会員アンケートから出た意見

新規加入者が少なく、高齢化が進んでいる。会員増となる取組みの支援を。

会費減少が続く。活動・運営のための補助金の増額を。

高齢者の力を町政で活かす取組みを。

ゆうゆうサロンや文化協会のように、役員がいなくても進められる指導者の配置を。

うておうて塾での子どもたちとの触れ合いはとても楽しい。

ふれあいバスの利用の仕方を考えてほしい。乗りやすい取組みを。

粕屋町議会では、今回いただいた意見を、一般質問や委員会に取り上げるなど、しっかりと議論を重ね、少しでも改善ができるように努めていきます。また、より身近な議会を目指すためにも、今後もこのような機会を設けていきます。



令和3年第6・7回臨時会

11月29日

一般会計補正予算(第6回)

子育て世帯臨時特別給付金給付事業

5億3498万円を増額  **総額** 179億6745万円

12月20日

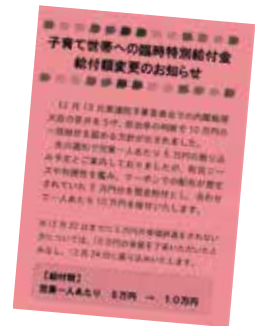
一般会計補正予算(第8回)

子育て世帯臨時特別給付金給付事業 / 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業

11億4420万円を増額  **総額** 198億6737万円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、子育て世帯の生活を支援するため、高校生までの子どもがいる世帯に対し、国が定める給付金を円滑に給付することを目的として、粕屋町の対象者数10,600人に対する5億3498万円の補正予算を11月29日の臨時会(第6回)において可決しました。

また、当初5万円の現金支給と令和4年春に5万円のクーポンを配付予定でしたが、一括10万円の現金支給が可能になったため、12月20日に臨時会(第7回)が招集され、可決しました。



この議案に3名の議員が次のとおり賛成・反対討論を行いました。

「令和3年度粕屋町一般会計補正予算について」の討論

可決

反対討論 福永 善之

給付金の財源の一部は赤字国債、将来へのツケとなります。18歳以下の子どもたちへの大人の説明が抜けていないでしょうか。今の政治に文句を言えない子どもたちに、ツケの説明なく大人が決めていくやり方に賛同できません。

選挙のたびにばらまきを提案するような風習を変えるべき、税金をばらまくなり全国に一律給付するべきと考えます。

賛成討論 宮崎 広子

子育て世帯臨時特別給付金は、これまで、コロナ禍の中で、さまざまな我慢を強いられてきた子どもたちや、子育てをしている保護者を応援するための給付金です。学校ではマスクをして過ごし、給食は黙食、大きな声を出して歌うことなど、多くのことを我慢しながら子どもたちは学校生活を過ごしています。

この給付金は、「社会全体が子どもたちを応援しているよ」というメッセージなのです。

賛成討論 川口 晃

ばらまきではないと思います。私は生活相談、法律相談をしますが、どんなに貧しい人がいるか。非課税世帯が約6000世帯、粕屋町であります。6000世帯ってというのはどういう数字でしょうか。粕屋町の人口が約48000人で、約20000世帯、割合は非常に大きいと思います。

今、コロナ禍の中でどれだけの人が苦しんでいるのか。それを考えるべきだと思います。

一目でわかる審議結果 <賛否が分かれた議案のみ>

議案名	採決結果	賛成(人)	古家昌和	田代勘	杉野公彦	宮崎広子	末若憲治	井上正宏	案浦兼敏	鞭馬直澄	川口晃	福永善之	田川正治	久我純治	本田芳枝	山脇秀隆	安藤和寿	小池弘基	
																			○⇒賛成 一⇒退席
令和3年度 一般会計補正予算(第6回)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度 一般会計補正予算(第8回)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	

補正予算もピックアップ

令和3年度

一般会計補正予算(第7回)

7億5572万円を増額 

総額 187億2317万円

開催中止となった文化活動事業や青少年育成事業、生涯スポーツ事業などの経費減額が行われましたが、ふるさと納税の寄附金増額見込みによる積立金などの増加や新型コロナウイルスワクチン接種事業、障がい者(児)の福祉サービスの利用増加により7億5572万円の増加となりました。

主な歳出予算のみピックアップ

- ふるさとづくり基金積立金の増額 …………… 2億3370万円
- ふるさと納税の寄附金増額見込みによる
業務委託料の増額 …………… 2億4629万円
- 障がい福祉サービス事業の増額 …………… 1億5288万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種事業の増額 …………… 1億501万円
- 消防設備設置補助事業費の増額 …………… 394万円
- 文化活動事業費の減額(文化祭の中止など) …………… ▲482万円
- 青少年育成事業費の減額
(アジア太平洋子ども会議・ときめき体験の中止など) …………… ▲883万円
- 生涯スポーツ事業費の減額
(県・郡民スポーツ大会選手強化費補助金など) …………… ▲345万円



一目でわかる審議結果 賛否が分かれた議案のみ

○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席	採決結果	賛成(人)	古家昌和	田代勘	杉野公彦	宮崎広子	末若憲治	井上正宏	案浦兼敏	鞭馬直澄	川口晃	福永善之	田川正治	久我純治	本田芳枝	山脇秀隆	安藤和寿	小池弘基
特定個人情報保護条例及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	13	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	議長は採決にわりません
指定管理者の指定(継続) (福祉センターの指定管理者)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	議長は採決にわりません

◎議案名はわかりやすい文言に置き換えています

12月定例会が12月3日から14日までの12日間の会期で開催され、17議案すべて可決されました。その他の議案についてはホームページをご覧ください。



総務建設常任委員会

消防団員の報酬が改定されます

地域防災力の中核として位置づけられている消防団員の報酬等の基準が消防庁において策定されたことに伴い、粕屋町でも報酬額の改定が行われました。

主な内容は、年額報酬を各階級ともに8500円増額するとともに、出勤報酬の細分化を行い、災害・捜索の報酬を増額しました。

なお、条例の施行日は令和4年4月1日です。

今回の改定が団員確保につながってほしいものです。

年額報酬

単位：円

職名	改定前	改定後
団長	196,000	204,500
副団長	134,000	142,500
分団長	88,000	96,500
班長	36,000	44,500
団員	28,000	36,500

出勤報酬

単位：円

区分	改定前	備考	区分	改定後	備考
出勤 訓練 警戒 啓発	3,000	1回につき	災害 捜索	8,000	1日につき(サービス時間4時間以上)
				4,000	1日につき(サービス時間4時間未満)
			式典 訓練 警戒 啓発	3,000	1日につき

内橋西地区において住居表示のための準備が進められます

平成17年の駕与丁地区から令和3年の内橋東地区まで、これまでに12地区において住居表示が実施されました。今回は内橋西地区(内橋一区、多の津区)で実施されます。

新しい住所は令和4年9月上旬開始予定です。



住居表示計画図

押印の見直しに伴う関係条例が整備されました

住民の利便性向上や、業務の効率化を図ることを目的とした行政手続きにおける押印の見直しに伴い、関係条例を整備するための条例の制定を全員賛成で可決しました。

これにより、各種申請書類や事務文書などの押印が少なくなります。



文教厚生常任委員会

土地売買契約が締結されました

国史跡に指定されている阿恵官衙遺跡^{あえかnerg}の大部分は、九大農場跡地に位置しています。史跡の一部を公有化するために土地を購入し、粕屋町が保存管理を行います。

契約金額	3億2111万円
補助率	国80%、県8%
契約の相手方	国立大学法人 九州大学
購入予定地	粕屋町大字仲原2369番 他
面積	18,583.11㎡

赤で着色された部分が、今回購入する部分





予防接種健康被害調査委員会条例の一部が改正されました

新型コロナウイルスワクチンなどの新たな予防接種による多様な健康被害に応じて、より専門的な知見を反映するため、組織の見直しおよび委員以外の出席を求めることができるように、規定が整備されました。(これまでのワクチン接種は、主に乳幼児への接種が中心であったため)

また、個人情報保護の観点から、会議の非公開・守秘義務が新設されました。



福祉センターの指定管理者が継続されます

福祉センターの管理および運営を、効果的かつ効率的に行わせるための指定管理者の継続について、賛成多数で可決しました。

施設の名称 ▶ 粕屋町福祉センター

団体の名称 ▶ 社会福祉法人 粕屋町社会福祉協議会

指定の期間 ▶ 令和4年4月1日から令和7年3月31日



粕屋町福祉センター

町政を問う 一般質問

令和3年12月6日～8日実施

一般質問は定例会で行われ、粕屋町では会期の始めに行っています。議員は町政全般にわたって、町長など執行機関の考えを問いただします。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間60分の範囲で1問1答※で行います。

※質問、答弁を理解するまで繰り返す方法

記事は会議録に基づき、議員個々の原稿を議員責任の下に掲載しております。

また写真なども議員提出によるものを掲載しています。

詳細は会議録【ホームページ・議会事務局・粕屋フォーラム(図書館)に置く】をご参照ください。

P10 福永 善之 議員

- ①ふれあいバス有料化の考えは
- ②随意契約の公平性・透明性は

P11 田川 正治 議員

- ①ワクチン接種計画とPCR検査は
- ②九大農場跡地を遺跡公園と学園都市に
- ③特別支援学級のタブレット授業は

P12 宮崎 広子 議員

- ①子どもの貧困対策で食の支援は
- ②不登校児童・生徒へのネット配信は

P13 井上 正宏 議員

- ①中学校英語検定料助成の継続は
- ②在宅介護者へのねぎらいは
- ③多々良川の浚渫^{しゅんせつ}及び除草は

P14 案浦 兼敏 議員

- ①水鳥橋の一日も早い復旧を
- ②九大農場跡地利用計画に町民の意見を

P15 川口 晃 議員

- ①家族農業への支援策は
- ②情報の海外移転を規制すべきでは

P16 鞭馬 直澄 議員

- ①ワクチン接種の課題は

P17 山脇 秀隆 議員

- ①温暖化対策は喫緊の課題では

P18 杉野 公彦 議員

- ①市制を目指した役場組織の検討は
- ②都市計画道路の実現性は

P19 本田 芳枝 議員

- ①ダイアロジック・リーディングの研修は

掲載は
質問順と
しています。

福永 善之 議員の一般質問

一般質問の動画はコチラから▶



ふれあいバス 有料化の考えは

箱田・町長

今のところ、無料で運行したい

福永

既存ルートは、県道607号線を運行する民間バスと停留所が重複します。
既存ルートの見直しは。

町長

平成29年に実施したアンケート調査の要望などを、運行協議会で検討し、現在のルート設定になっています。

福永

粕屋町は、面積が約14km²で平たん。JR駅が6つ、県道607号線には民間バスが運行し、公共交通機関は発達しています。
停留所の数を減らし、ルート間の時間短縮の考えは。

町長

町民の方からは、家から近く、停留所は多い方が良いという意見を聞いています。

福永

有料化の考えは。

町長

例えば、民間バスとの停留所の重複があり、有料化となると民間バス会社との協議が必要になります。
また、既存コースを良いと考える利用者に対し、コースの変更となるなど、さまざまな問題が考えられます。

福永

行政サービスを受ける方が負担していく、受益者負担を検討しています。

町長

今のルートが利用しにくい、と言う声もあり、その解消のためにバスの台数を増やす必要がありますが、財政的に厳しい現実があります。
そうなると、有料のコミュニティーバスの検討をせざるを得ないと思っています。

随意契約の 公平性・透明性は

安松・道路環境整備課長

一般廃棄物処理の責任は町です

福永

可燃ごみ回収業務の随意契約について、町は公平性・透明性は図られている、と以前答弁しています。
どの様に公平性・透明性が図られていますか。

道路環境整備課長

廃棄物処理法では、業務委託でも市町村に一般廃棄物の総括責任があるとしています。
町は、条件を満たした業者と委託契約を結んでいます。



田川 正治 議員の一般質問

← 一般質問の動画はコチラから

ワクチン接種計画とPCR検査は

箱田・町長

小・中学校のPCR検査体制は維持

田川 ワクチン接種計画と副反応の相談窓口は。

町長 12歳以上の3回目の接種は、モデルナの取り扱いについても協議中で、ワクチンニュース16号に詳細を載せています。

古賀・健康づくり課長 副反応などの医学的な相談は、県の相談専用ダイヤルを案内します。また、健康被害による救済制度の申し出は、町の健康被害調査委員会が必要な調査を行い、厚労省へ提出します。

田川 9月議会で質問した保健所と行政の協力体制の、PCR検査の粕屋方式は。

町長 小・中学校でのPCR検査を保健所と協力体制を結んでいますので、クラスターの発生が危惧されるような場合はいち早く検査できる体制を維持していきたいと思えます。

健康づくり課長 感染拡大時の関係者の感染は学校に大きな影響があるため、町の保健師と学校の先生が一緒にPCR検査の検体採取を行い、保健所の判断のもと、休学する必要のない子どもたちが少しでも早く通学できるようにします。

九大農場跡地を遺跡公園と学園都市に

町長

提案は貴重なご意見とします

田川 九大農場跡地を遺跡公園と学園文化都市に位置づけて実現していくよう求めますが。

町長 都市計画の最優先課題として、遺跡を含め積極的に計画を練っていきます。

新宅・社会教育課長 史跡公園化に向け、土地の売買契約締結の議案を12月議会に提出しています。農学部建物跡地は遺跡があるか確認調査を行っている状況で、県や専門家も含めて検証していきます。

田川 小・中学校、特別支援学校、保育所、こども館など、国の補助を活用して建設をしては。

町長 さまざまな夢がこの土地には集まっており、可能性調査の結果が出て並行して慎重に協議していきたいと思えます。



夢ふくらむ阿恵官衙遺跡公園に

特別支援学級のタブレット授業は

西村・教育長

以前からパソコンとタブレット使用

田川 特別支援学級の視覚・聴覚・知的など、障がいのある児童・生徒へのタブレット授業は。

教育長 特別支援学級では、以前からノートパソコンやタブレットを使用しています。今回、各学校に2台しかなかった電子黒板が一気に35台入り、実物投影機とセットで活用し効果的な学習ができています。

宮崎 広子 議員の一般質問

一般質問の動画はコチラから▶



子どもの貧困対策で食の支援は

箱田・町長

最優先課題ではと考えます

宮崎 経済的負担を軽減するための食の支援は。

子どもの貧困の把握や線引きが難しく、相談があった場合に、適切な支援ができるよう関係機関と協議して対応します。

神近・子ども未来課長 町として直接の支援は行っていませんが、まちづくり団体として登録している団体(フードパントリー活動※も実施)に保存期限が近い防災用備蓄品の提供や、提供企業などの紹介を行っています。

宮崎 町内の飲食店に呼びかけて支援金を出し、お弁当配布から行ってみたい。

子ども未来課長 貧困の線引きが難しく、実施することは困難だと考えます。

宮崎 子ども食堂は、居場所のない子どもたちやシニアサポーターなど、世代を超えた交流の場になると思いますが、町の考えは。

町長 民間に頼っているのが現状です。行政がどこまですべきか議論があるところで、検討しながら、今後、真剣に考えていきたいと思えます。



町内の子ども食堂の募金箱

※フードパントリー活動 何らかの理由で十分な食事を取ることができない状況の人々に、食品を無料で提供する活動

不登校児童・生徒へのネット配信は

西村・教育長

学校と家庭が合意のもとで進めます

宮崎 9月に行われた、タブレット端末を持ち帰っての試験的使用と実績は。

早川・学校教育課長 小学校では家庭でできる練習問題や教材動画の視聴、中学校では帰りの会のオンライン実施や学習の進め方の指導、また家庭でのオンライン視聴環境や操作方法の確認などを行いました。そのほか、病気で入院していた児童・生徒が、退院後自宅療養をせざるを得ないときに持ち帰っています。

宮崎 不登校生徒への録画配信は。

教育長 中学校では放課後、生徒と先生が授業内容の確認などを行ったり、校内でのオンライン授業を模索しているところです。一つ一つができるか、何が効果があるか、この子には何が向いているのかなどを考えながら進めていきます。



児童・生徒が使用しているタブレット端末



井上 正宏 議員の一般質問

←一般質問の動画はコチラから

中 学校英語検定料 助成の継続は

西村・教育長

今後も事業の取組みは続けていきたい

井上 厳しい一般財源の中から英語検定料助成の事業を今後も続けられますか。

早川・学校教育課長 英語教育の重要性は認識していますので、今後も、英語検定料助成の事業は続けていきたいと思えます。

井上 英語検定料助成を小学校5・6年生にも拡大していく考えは。

教育長 学校教育課に来年度の予算に向け、考えるよう指示していたところでは。

学校教育課長 英語検定料助成の小学校5・6年生への拡大は、前向きに検討が必要であると考えています。

在 宅介護者への ねぎらいは

箱田・町長

要望には相談に応じたいと思います

井上 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、手当金を受給できなかった介護者への救済措置は。

石川・介護福祉課長 本制度の新型コロナウイルス感染症に特化した救済措置は考えていません。

井上 介護者の労をねぎらう意味で、マスク、アルコール消毒液、除菌シートなどの配布を考えると。

町長 要望の方については、相談に応じていきたいと思えます。

多 々良川の浚渫および 除草は

箱田・町長

今後も国や県に強く要望していきます

井上 雨水橋から大隈橋間の河川の草木の実態を、把握していますか。江辻橋から丸山橋にかけての草木は、防災の面からも心配されますが。

安松・道路環境整備課長 令和3年度の予定としては、県において雨水橋下流右岸、江辻橋下流左岸、丸山橋下流左岸などの除草工事が実施されるとの報告を受けています。

町長 人々に危険がおよぶリスクが非常に高い河川ですので、浚渫を含めた防災面については、強く県や国に今後も要望していきます。



丸山橋付近から見た多々良川

案浦 兼敏 議員の一般質問

一般質問の動画はコチラから▶



水 鳥橋の一日も早い復旧を

箱田・町長

将来的には考えなければならぬ

案浦 駕与丁公園の魅力向上について、今年度の具体的取組みは。

田代・都市計画課長 バラ園の維持管理、街路灯のLED化、修繕や改築を計画的に進める公園施設長寿命化計画の策定、幼児向けの遊具の設置に取り組んでいます。

案浦 公園に飲食店や売店の設置を望む声を聞きます。民間事業者活用への検討状況は。

都市計画課長 現在、2業者のキッチンカーに対して、不定期の利用を許可しています。さらに出店数拡大に向けた社会実験を検討しています。

案浦 7年前に落橋し、無残な姿をさらしている水鳥橋の復旧を検討すべき時期に来ているのではないか。

町長 この3年余りの間に、過去の負の遺産である焼却場の解体や町立保育所の建替えに取り組んできました。これらの課題にある程度の目処が立ち、財政的に余裕ができた段階で、水鳥橋の復旧を考えたいと思います。

九 大農場跡地利用計画に町民の意見を

町長 町民の意見を集約した形としたい

案浦 九大農場跡地の現状は。

都市計画課長 令和3年4月から8月にかけて、農場本館などの建物上屋が取り壊されました。今後、基礎などの撤去や、有害物質が検出された場所の土の入れ替え工事が行われる報告を受けています。

新宅・社会教育課長 7月から12月末までの予定で、上屋撤去後の埋蔵文化財の確認調査を行っています。この結果を踏まえて、さらに発掘調査が必要か判断し、九大と協議していきます。

案浦 跡地利用の事業手法は。

都市計画課長 町が農場跡地調査検討業務を、本年度から2か年で実施します。この中で、地域特性の把握、民間のニーズ調査、事業手法の検討を行い、事業化の課題を整理していきます。

案浦 町民の意見を反映した利用計画を策定すべきでは。

町長 調査検討業務の結果を踏まえて、町民の方々と意見を交換しながらやりたいと考えています。



建物解体後の九大農場跡地



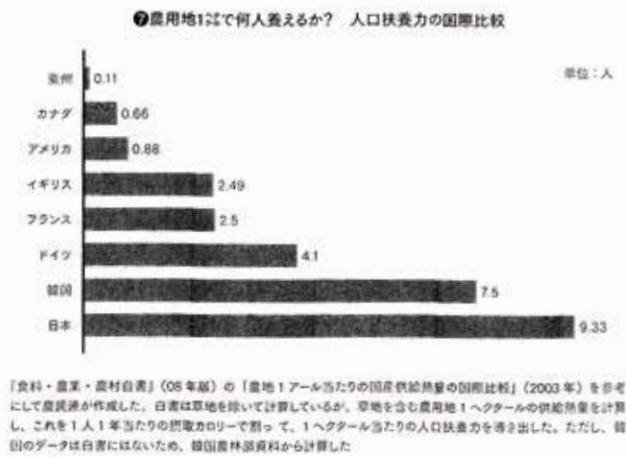
川口 晃 議員の一般質問

← 一般質問の動画はコチラから

家族農業への支援策は

八尋・地域振興課長
人・農地プランを作成実行する
必要があります

川口
家族農業は世界の食糧生産額の8割以上を占めています。農用地1haで何人養えるかを表す「人口扶養力の国際比較」という統計では、日本の農地1haでは約10人。アメリカは約0.9人、ヨーロッパ随一の農業国フランスでは約2.5人。比較になりません。将来、食糧危機の打開の面から、町として家族農業支援策が必要では。



1Haで何人養えるか(かもがわ出版 国連家族農業10年より転載)

地域振興課長

農家戸数が減少する中、農道や農水路、ため池の管理もあります。農地の多面的機能を維持するために、地域での連携、協力体制を支援します。自分達の農地の管理をどうしていくのか、集落ごとに話し合行していく必要があります。町としても、地域が協力して農地を守るといった活動を積極的に支援したいと思っています。

情報の海外移転を規制すべきでは

山野・総務部長
高いセキュリティ確保の方針です

川口
今回の政府のデジタル改革では情報管理体制が大きく変わります。日本の中央省庁向けシステムはアメリカ企業のサーバーを基盤にしており、政府の所有情報がその中に保存されます。米国クラウド法では、データがアメリカ国内に存在するか否かにかかわらず、企業が所有管理するデータの提供を、アメリカ政府は命令できます。国や自治体が責任を持って、個人情報と重要な情報の海外移転を規制すべきでは。

総務部長

ガバメントクラウドを活用する事で地方自治体は、基幹系業務をオンラインで利用できるようになります。そこで提供されるクラウドサービスは、政府によるクラウドセキュリティ評価制度の評価、登録を受けており、なおかつ、データセンターの物理的所在地は国内にあります。また、合意を得ない限り、一切の情報資産については国外へ持ち出されないような高いセキュリティを確保する方針が示されています。

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
マイナンバーカードの普及	ほぼ全国民にカードを交付		現在38.6%にとどまる(10月7日現在)		
社会保障・税・災害以外のマイナンバー利用		法案提出			
地方自治体のシステム標準化				標準システムへの移行	
運転免許証のデジタル化				2025年3月	マイナンバーカードの一体化
マイナンバーカードの保険証利用		健康保険証として利用開始		現在5.6%しか使えない(10月2日現在)	
健康診断の記録					自治体検診情報の提供開始
外国人残留カードとマイナンバーカードの一体化		法案提出		政策全システムなどの準備	一体化したカード交付
給付金や児童手当、生活保護などの公金の受取		オンラインによる手続き、即日給付			

※「マイナンバー制度及び国と地方のデジタル基盤の抜本的な改善に向けて(国・地方デジタル化指針)」より抜粋して作成

デジタル化の行程表(議会と自治体12号より転載)

その他の質問

● 新型コロナウイルス感染症の第6波に備えての対策

鞭馬 直澄 議員の一般質問

一般質問の動画はコチラから▶



ワクチン接種の課題は

箱田・町長

ワクチンの供給がポイントです

鞭馬 ワクチン接種は令和3年2月頃に開始予定との情報でしたが、5月に延びた原因は。

古賀・健康づくり課長 当初、国からの通知には具体的な開始日の明記はなく、最初のワクチンが届いたのは5月1日でした。

鞭馬 ワクチンの供給遅れにより、接種が遅れたことは国の責任大です。

町長は どう思いますか。

町長 国や県からののはっきりとした連絡がない状況でした。我々末端の地方自治体、実際に接種する立場の人間としては、町民の皆さんに示すスケジュールどおりに本来に供給されるのかどうかというのは、毎日心配した日々でした。

鞭馬 接種体制はいつ構築しましたか。

健康づくり課長 令和3年1月1日付で、職員10名体制の「新型コロナウイルスワクチン接種事業事務局」を立ち上げ、3月末には体制は整えていきましたが、ワクチン供給の日程が分からず接種日などを町民の皆さんに早くお知らせすることができないということがありました。

鞭馬 医療従事者の方々への協力の依頼や調整などはどうでしたか。

町長 町内医療機関への協力をお願い、フリードクターの方々、看護スタッフの民間へのお願いなど非常に苦慮して、人員を揃えた経緯があります。

鞭馬 今後の接種計画は。

健康づくり課長 1・2回目の接種と3回目接種が同時進行となること、複数のワクチン接種体制を構築する必要があること、5歳から11歳の接種も開始予定であり、事故につながらないように、現在慎重に医療機関と協議を進めています。

鞭馬 今後の取組みについて町長の考えは。

町長 医師会、各医療機関の皆様には献身的に取り組んでいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも協力をお願いしながら、職員一丸となって進めていきます。



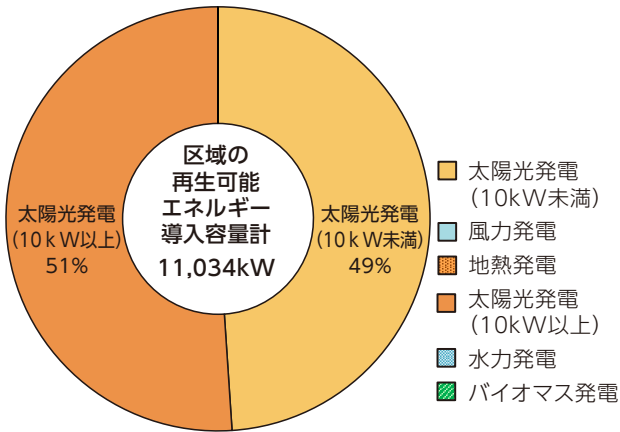
かすやエール花火:コロナに負けないぞう!



山脇 秀隆 議員の一般質問

← 一般質問の動画はコチラから

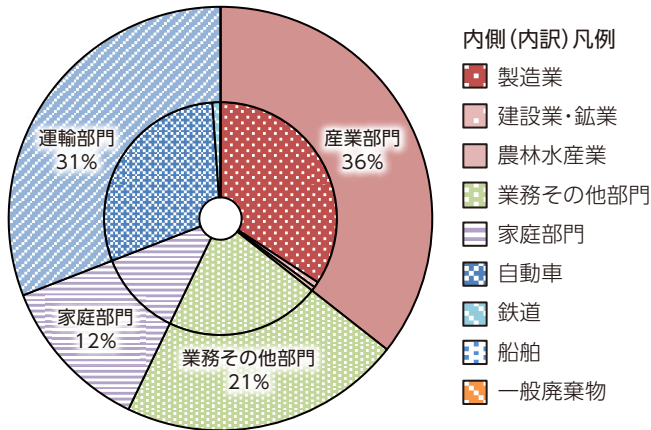
地方公共団体の再生可能エネルギー導入状況
区域の再生可能エネルギーの導入容量
(令和元年度(2019年度))



再生可能エネルギーの導入容量及び導入件数は、経済産業省 固定価格買取制度 情報公開用ウェブサイト[B表 市町村別認定・導入量] (以下「FIT制度公表情報」という。)から集計しました。

出典:「自治体排出量カルテ」(環境省)
(<https://www.env.go.jp/policy/local-keikaku/tools/karte.html>)

排出量の部門・分野別構成比 平成30年度(2018年度)



部門	平成30年度 排出量 (千t-CO2)	構成比
合計	279	100%
産業部門	99	36%
製造業	96	34%
建設業・鉱業	2	1%
農林水産業	2	1%
業務その他部門	60	22%
家庭部門	33	12%
運輸部門	86	31%
自動車	83	30%
旅客	44	16%
貨物	39	14%
鉄道	3	1%
船舶	0	0%
廃棄物分野(一般廃棄物)	0	0%

出典:「自治体排出量カルテ」(環境省)
(<https://www.env.go.jp/policy/local-keikaku/tools/karte.html>)

温暖化対策は喫緊の課題では

箱田・町長

脱炭素先行地域として手を挙げたい

山脇
2050年カーボンニュートラルを目指すことがCOP26で宣言され、CO₂削減の道筋が示されました。家庭における努力は、行政が主導する立場にあります。目標は設定していますか。

町長
まずゼロカーボンを目指すことを宣言し、住民の意識を変え、行政と一体となって体制づくりをします。脱炭素先行地域として国に対して手を挙げたいと思います。

山脇
脱炭素に向けて、目に見える施策でリードしていくことが大事です。どのように考えますか。

町長
公共施設の中で太陽光発電に変えられるものは、どんどん変えていきます。家庭においては再生可能エネルギー電力への転換を行政が主導しながら、火力発電消費の低減に寄与したいと思います。宣言をした段階でいろいろな活動、行動計画を練る中で周知していきたいと考えています。

山脇
脱炭素を加速度的に進めるため、エコタウン宣言をしては考えますが。

町長
ゼロカーボンを進める中で、結果的にエコを中心とした町の形成になると思います。カーボンニュートラル、それがそが究極のエコタウンだととらえます。エコタウンという一つの大きな目標に向かって研究していきます。

その他の質問

● 旧庁舎跡地の利活用は

杉野 公彦 議員の一般質問

一般質問の動画はコチラから▶



議会報告会

臨時会

補正予算ピックアップ

委員会レポート

一般質問

市制を目指した 役場組織の検討は

箱田・町長
若い職員の意見も吸い上げ検討

杉野
部長制導入から10年、導入効果の検証は。

町長
外部評価はしていませんが、職員の声を聴くと、課を横断する業務も多くなり、人口5万人弱の行政としては妥当だと思います。

杉野
部長制導入の際、係長を廃止し係員をフレキシブルに組み合わせる案がありました。ご存じですか。

町長
直接は聞いていませんが、係を置かず、に事案によってグループで決に当たるといいうのは、当時は時期尚早だったと思います。今の時代の方が対応できると考えています。

杉野
3月には多くの部課長が定年を迎えます。市制を目指す意味でも組織改革を実施しては。

都市計画道路の 実現性は

町長
県に見通しを示すよう申し出ます

杉野
都市計画マスタープランが改定されましたが、未整備の都市計画道路の必要性、実現性の検討は。

町長
部長制導入から10年の分析と、若い職員の意見も吸い上げ、新たな組織を検討したいと思っています。

山本・都市政策部長
検証を10年ごとに県と町で実施し、その結果、存続となっています。

杉野
県に、検証結果の情報公開や実施期限を明確にするよう進言すべきでは。

交通体系の方針図



幹線道路の整備	公共交通の機能強化	公共交通
<ul style="list-style-type: none"> 整備済路線 (再)整備の緊急性が高い路線(整備中を含む) 整備が望まれる路線 長期的に検討する路線 九州自動車道 	<ul style="list-style-type: none"> 交通結節点としての環境の整備 新駅(構想) JR駅から800m以内の地域 バス停から300m以内の地域 	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道・駅(JR) バス路線(民間) 町内巡回バス(福祉バス)

【注】()内の道路名称は、路線名

町長
公共施設の老朽化など山積する問題があり、安全面に影響がある道路への予算は優先しますが、財政上困難な点はご理解願います。

杉野
商工会との意見交換で、財政状況が良いのに、生活道路の整備が遅れているとの意見がありました。もっと生活インフラへの投資が必要では。

町長
見直しなどを示すよう申し出たいと思います。



本田 芳枝 議員の一般質問

←一般質問の動画はコチラから

ダイアロジック・リーディングの研修は

新宅・社会教育課長

著者に連絡して開催を検討しています

本田
子どもの自発性を尊重するとい
うことは、その子の持つ好奇心、や
る気を見守ることだと思えます。
粕屋町の子どもの将来像について
は。

箱田・町長
子どもたちの語彙力を伸ばし、コ
ミュニケーション能力を高めること
が教育の原点です。学習能力の高い
子どもたちを育てることが非常に
重要だと思えます。

本田
文科省の新学習指導要領が目指
す子ども像は。

西村・教育長
ICTを使いながらコミュニケーション
シヨン能力、また情報の収集能力を
身に付け、語彙力を育み、世界に通
用する力をつけることだと思いま
す。

0歳から3歳においていかに育つ
たかで、その子の人生が大きく変わ
るといふ考え方は世界の潮流で
す。ユニセフの記事に「はじめが肝
心、3歳までの脳の発達は活発、け
れどもその成長は7歳で半減して
しまう」とありました。

本田
9月議会でも紹介したダイアロ
ジック・リーディングの手法は、対
話的読み聞かせ、要は従来と違っ
て、読み聞かせの最中に子どもが
質問することを制しない。子どもの
質問をむしろ促すという手法で、
子どもの読書意欲を高め、対話的
な深い学びをする方法です。
好奇心を育むその方法は小・中
学校の学びにも活かされる、いつも
の絵本が最高の教材に変わると言
われています。
教育長の考えは。

教育長
学校では学びの変化ということ
で、一斉授業ではなく、仲間との議
論を重ねる、課題や興味などの探
究活動を取り入れた授業に変わっ
ています。9月議会で紹介された本
を学校現場に紹介したいと考えて
います。

本田
ダイアロジック・リーディングの
読み聞かせの手法についての研修
が必要だと思っております。

社会教育課長
ユニセフの件で初めが大事と言
われました。ダイアロジック・リー
ディングの著者に直接アポイント
を取って、図書館で研修会を設けら
れるように検討中です。

2014年4月ユニセフが主催した、脳科学ほかの世界的な16人の科学者による「神経科学のシンポジウム」の報告書からユニセフが冊子に載せたものを読書会で学び、まとめました。
はじめが肝心—

脳の発達、7つの事実

- 1 人の脳には、**860億のニューロン**とそれをつなぐ**1000兆のシナプス**がある。
- 2 乳幼児期、シナプスを經由してニューロン同士が驚異的スピードで接続している。
- 3 脳の重量の**87%**はこうして**3歳まで**にでき上がる。
- 4 3歳の脳は、**大人の2倍**活発に動いている。
- 5 乳幼児期の子どものエネルギーの大半は、脳の発達のために使われている。
- 6 人は「脳の可塑性」が高かったので進化。
- 7 そしてこの可塑性は**7歳まで**に半減。

その他の質問

●元気高齢者の活躍を促す環境づくりは

交流ひろば

～カムカムシニアクラブ～

11月の芋ほり「うておうて塾」



長者原上区シニアクラブ
「長寿ふたば会」の皆さん

「うておうて塾」は、シニアの皆さんの知恵と経験を子育て支援に教材として生かし、子どもたちとシニアの交流の場として、地域づくりの伸展をめざしています。他にも「夏休み宿題応援」「餅つき」などがありますが、コロナ禍で中止になった行事もありました。

長者原上区・子ども会・シニアクラブで、芋ほりが開催されました。

シニアクラブでは、この日のため、草取りなどの管理作業を欠かさず行ってきました。この日は収穫の日。子どもたちの笑顔が何より元気の源です。



皆さんの声

クラブの会員が減ってきているのが課題です。

つど集っておしゃべりすると元気になります。

今年は気象状況の影響で、収穫が少なくならないか心配しました。



編集後記

12月議会は、緊急事態宣言が発令されることもなく、10名の議員が一般質問することができました。9月議会では、緊急事態宣言が発令されたため、議長より不急の一般質問は自粛するよう要請がありました。そのため、一般質問者がいつもに比べ少ない登壇でした。

町民の皆さまには、大変ご心配をおかけしました。

新型コロナウイルス感染症が落ち着き、平穏な日常が一日も早くもどってほしいものです。

(宮)



粕屋町議会
イメージキャラクター
「かすカモ」

お知らせ

次回3月議会は…

2月25日(金)
9:30 開始予定
2月28日(月)
9:30 一般質問予定

議会だよりは、粕屋町議会ホームページにも掲載しております。



UD FONT
by MORISAWA